

さいたま市まち・ひと・しごと創生有識者会議（第2回） 会議録

日時	令和2年5月18日（月）～20日（水）
場所	—
出席者 （敬称略）	井手委員、大久保委員、岡野委員、久保田委員、黒金委員、齋藤委員、 辻委員、東谷委員、松本委員、度会委員
欠席者	—
議題	1 市からの説明 （1）第1回会議の意見及び第2期総合戦略（案）への反映の方向性について （2）その他 2 意見交換
公開又は 非公開の別	非公開
配布資料	・ 次第 ・ 委員名簿 ・ 資料1 有識者会議（第1回）の意見及び第2期総合戦略（案）への 反映の方向性について
非公開の理由	情報公開条例第23条第3号のため （公開することにより新型コロナウイルス感染拡大のおそれがあり、当該会 議の適切な運営に支障が生ずるため）
問い合わせ先	都市戦略本部 都市経営戦略部 電話 048-829-1035
その他	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面又は個別訪問により意見を聴 取した。

1 市からの説明

資料1をもとに、説明事項（1）について各委員に内容を確認いただいた。

2 意見交換

各委員より、事務局の対応方針（案）のとおり進めることについてご理解いただいた（意見交換の内  
容は別紙のとおり）。

**<各委員からの意見>**

- ・個人的ではあるが、さいたま市は元気に働いている高齢者が多い一方、悩みを抱えて働けていない若者が多い気がする。地域経済活性化のためにも、若者が活躍できる環境整備に力をいれていただきたい。【東谷委員】
- ・新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえると、次年度の税収が落ち込むことも予想される。【辻委員】
- ・重点戦略1 戦術1の「再生可能エネルギーの導入」については、重要なことであるが、なかなか進まないと感じている。SDGsの観点からも、金融機関と行政が連携して取組を進めていければよい。【辻委員】
- ・数十年先まで見据えると、更なる少子化の進行に伴い小中学校の統廃合が進んでいくため、学校まで距離が離れた子どもたちに対しての通学支援を考えていく必要が出てくる。【岡野委員】
- ・災害時の対応は、公助だけでは難しく、共助が重要であると考え、平常時から地域内で連携しておく必要がある。【松本委員】
- ・タワーマンションなどの集合住宅については、自治会加入において課題が多いため、引き続き市としても取組を進めていただきたい。【松本委員】
- ・各区役所で取り組んでいる福祉と雇用の連携については、より一層強化していただきたい。【齋藤委員】
- ・現行の総合戦略の振り返りについて、事業所数の減少と法人市民税法人税額割義務企業数の増加の概要はわかったが、それを踏まえた施策の推進にあたっては、施策の目的に沿った指標の設定に工夫が必要かもしれない。【久保田委員】